



アナタとフクシを結ぶコミュニケーション誌

福祉だより信州

社会福祉法人長野県社会福祉協議会 ふれあいネット信州 <https://www.nsyakyo.or.jp/>

vol.826

2025年7月

編集・発行
長野県社会福祉
協議会



CONTENTS

- 輝く福祉人を育てる、
支える人を支える福祉業界の取組 2P
- 輝く福祉人を育てる、支える人を支える 5P
- 能登支援 ライオンズのネットワークを活かして、息の長い支援を 6P
- 2025 信州ねんりんピック参加者・出品作品募集! 7P
- 第1回 社会福祉と動物愛護管理の連携のための研修会／ざわめくアート 8P



「福祉だより信州」は共同募金の
配分金で発行されています。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金





輝く福祉人を育てる、 支える人を支える福祉業界の取組

福祉ニーズの増大・複雑化により福祉職員に期待される役割が高まる一方、現場の人手不足は慢性的な課題です。業界全体で人材育成や職場環境の整備、「福祉現場で働く価値」を高める取組が求められる中、福祉職員生涯研修の指導者である3人から、福祉人に必要とされることや、それを支える福祉業界の働きかけなどを対談形式でお聞きました(敬称略)。



社会福祉法人 梓の郷
法人本部 経営管理課長

高橋 健太さん

松本市内に7拠点、14事業所で高齢福祉、保育事業を運営する「梓の郷」で人事を中心に経営全般を担当。2025年から福祉職員生涯研修の新任職員・中堅職員課程の講師を務める。



公益社団法人 長野県介護福祉士会
事務局／介護福祉士

百瀬 さくら子さん

介護福祉士養成校を卒業後、老人ホームでの勤務を経て、専門学校の教員に。結婚を機に退職し、子育てが落ち着いてからは、介護福祉士実務者研修等の講師を担当。



杉山社会保険労務士事務所
社会保険労務士／ワーキングライフ・コンサルタント

杉山 逸人さん

長野県社協に勤務し、2015年に退職後、社労士として独立開業。福祉職員生涯研修の講師を務めるほか、福祉・介護関係の事業所の職員向け研修会等に組み込む。



「介護現場は業務も多く、利用者さんとのやりとりも楽しいので自分のキャリアを考える時間を後回しにしがちですが、福祉職員生涯研修では参加者に『自分のことに時間を当ててほしい』と願っています」と百瀬さん。

さんに話すのは、キャリアという言葉を身近に考えることです。キャリアパスと聞くと、管理職を目指す出世と捉えがちですが、中には管理職を希望していない人もいます。そこで、各自が自分なりの進み方やありたい姿を考えるよう伝えています。

百瀬:私自身は老人ホームで働いた後、専門学校で教員を務めました。きっかけは、現場で働いていた当時、法人から教員の道も提示されたことでした。どうしても介護現場では目の前の業務に追われる中で自分のキャリアを考える時間が少なくなりがちで、介護福祉士＝現場の介護職員というイメージも強いのですが、幅広い選択肢があることも研修の中でお伝えしています。また、介護福祉士会の研修や認定介護福祉士の取得なども伝え、介護福祉士からのステップアップと現在の現場でのステップアップの両輪で考えてもらえるよう取り組んでいます。

高橋:職員を送り出す法人側の立場としては、福祉職員生涯研修は2日間ある上に

福祉職員生涯研修について

長野県では「福祉・介護サービス従事者のキャリアパス・モデル」及び研修体系検討委員会」の検討を踏まえ、2012年度から長野県社協を実施主体に研修を実施。すべての福祉・介護サービス従事者に共通して求められる資質、能力の向上を目的に、長野県版「キャリアパス・モデル」に対応した各課程で構成している。県内各施設・事業所には、職員の経験年数等にあわせて全職員が受講できるよう、キャリアパス制度の構築とあわせて研修計画への位置づけを推奨している。



職員のスキルとキャリア向上を支える 組織や事業所も柔軟な学びと成長を

事前課題もあって大変なのですが、それ以上に得るのが大きいとの期待も込めて送り出しています。人材育成は、定着も含めて大きな課題ですが、その解決策のひとつがキャリアパスです。人生で変化していくライフステージに対応できるような働き方も、積極的に法人側が用意する必要があると思っています。

人材を支える組織や事業所としての取組は？

高橋:当法人の取組のひとつに「信州ふくにん(信州福祉事業所認証・評価制度)※1」の取得があります。認定評価基準項目に、法人に求められることが網羅されているので、結果的に取得を目指す事業所にとっては人材育成や職場環境整備の向上につながります。加えて、「信州ふくにん」の認定事業所となると、客観的な評価として働きやすさを認められた証になりますので、対外的なアピールにもつながります。

杉山:「信州ふくにん」の認定評価基準項目に

はワークライフバランスも含まれますので、働き方改革やキャリアパス制度の整備に取り組んでいる事業所の証明にもなりますよね。

百瀬:働きやすい職場という点では、私が介護現場から教員への転身を考えてのは、年齢や体力的にライフステージとしても夜勤が難しくなってきたという背景がありました。その中で、勤務先の法人から教員をはじめとした幅広い選択肢を示してもらったからこそ、法人側がキャリアパスを用意する重要性を実感しています。研修の参加者には「仕事は好きだけど、将来的に継続できるか」という漠然とした不安を解消し、自身のキャリアを描いてもらえたらいいですね。

高橋:個人的には、働きやすさへの取組という点では、当法人では週休3日制度や、子育てや介護期間中の早番・遅番を免除する「育児／介護スライド制度」など独自制度を取り入れています。それが一定程度軌道に乗っているのは、制度を前向きに受け取れる職員の柔軟性や、これまで積み上げてきた法人の風土のようなものが土台としてあるから

※1 信州ふくにん:人材育成や職場環境の整備に取り組み、19の基準をクリアした福祉事業所を認証・評価する制度。



独立後は福祉職員生涯研修の講師を務めて10年ほどになる杉山さん。研修を受ける参加者の姿勢は変化が見られ、学び意識が蓄積し、研修自体の認知の浸透も感じると話す。



高橋さんが働く「梓の郷」の「コミュニティスペースよりみち」。福祉施設らしからぬ外観で誰でも利用できる地域に開かれた空間。さまざまな活動や教室を開催。職員の子どもの長期休み期間中は、子どもたちの居場所にもなっている。

～福祉人の魅力発信と福祉業界のイメージアップのための～ 輝く福祉人を育てる、支える人を支える

(長野県福祉人材センターの取組)



長野県福祉人材センターでは、福祉の現場で働きたい人と福祉事業所をつなぐ無料職業紹介事業をメインに、いま、福祉の現場で輝く福祉専門職と事業所のサポートとあわせて、福祉に関する多様な仕事の魅力を発信し、次世代の人材発掘につなげる取組をおこなっています。



輝く福祉人を育てる

人材育成

輝く福祉人になるために、自身のキャリア形成をサポートする「福祉職員生涯研修」を実施しています。この研修では、新任・中堅・チームリーダー・管理者の各対象別に研修機会を設け、自らのキャリアアップの道筋を描くこと、それぞれの立場で求められる能力を段階的・体系的に習得することを目指しています。参加型のプログラムで、多様な受講者と共に考え対話しながら研修が組み立てられています。



〈福祉職員生涯研修〉
キャリアデザインについて意見交換した記録を可視化しプレゼン中(チームリーダー課程)

支える人を支える

人材定着

福祉事業所を支えることで、福祉人が活躍できる仕組みづくりのお手伝いをしています。事業所の人材育成とキャリアパス構築や労務管理などの相談に専門家が対応するアドバイザー派遣や人材育成担当者のための研修実施を行っています。また、こうした人材育成や職場環境改善等の向上に取り組む事業所を優良事業所として認証する「信州福祉事業所認証・評価制度(信州ふくにん)」を推進することで、人材定着の仕組みづくりを進めています。



〈アドバイザー派遣〉



〈信州ふくにん〉

福祉人の魅力発信と福祉業界のイメージアップ

人材確保

目の前にいる利用者や相談者、地域住民などたくさんの人生に関わることができること、その先にある人の温かさや感謝を直接感じることができるのが、福祉人の魅力と価値です。

福祉をよりオープンに、もっと身近に感じてもらえるよう、様々な福祉の現場や当事者の生活を感じることができる「福祉の訪問講座(協働講座)」を通じて、学校在学中から福祉を感じることができる機会を提供しています。また、地域に向けて、素敵な福祉のしごとのエピソードを動画や写真で伝え、「福祉のしごとの魅力」を知っていただくための「福祉のしごとPRコンテスト」を開催しています。こうした取組は福祉人材センターのみならず、福祉関係団体が連携して取り組むことで、業界のイメージアップにつながることも期待しています。



〈PRコンテスト〉

昨年のフォトコンテスト大賞作品(宮下月音さん撮影)



福祉の仕事と価値を学生に伝える(訪問講座)



〈訪問講座〉

様々な機関と協働で福祉や当事者の生の声を知り、共生社会を考える(協働講座)

「梓の郷」の「コミュニティスペースよりみち」でのカレー作り教室の様子。福祉関係者以外の地域の人も施設に出入りすることで福祉を知ってもらおうきっかけづくりにしている。イベント告知や活動報告はSNSも積極的に活用。



こそと感じています。また私たち管理職層が多様な立場の職員のニーズを聞き入れ、変化に対する柔軟性を持つことも必要です。

杉山:柔軟性といえば、先日、LGBTQの利用者を受け入れた老人保健施設の話を知りました。入浴介助や部屋割りなどが課題になりましたが、本人のニーズも聞き、職員で話し合い、悩みながらも対応していったそうです。そうした社会の流れに常にアンテナを張り、事業所側も学び続けていかなければいけません。それが、組織のレベルアップにも職員のキャリアアップにもつながると感じています。

福祉の価値の発信について

百瀬:福祉の仕事のやりがいや奥深さをぜひ広く知ってもらいたいと思う中で、現在、取り組んでいるのが「長野県介護技術コンテスト(ケアコン)※2」やフォトコンテスト※3です。各事業所で提供しているサービスを発表することで対外的に技術を広げ、職員は出場準備によって専門性が向上し、一般の方に

とっては福祉の仕事のイメージアップにつながることを期待しています。

高橋:当法人では、2021年に小規模多機能型居宅介護に「コミュニティスペースよりみち」を併設しました。誰でも気軽に立ち寄れる場所で、料理教室やヨガ教室、ベビーマッサージなどを開いています。多くの人が福祉を知るきっかけになることを願っています。

杉山:今年4月に育児介護休業法の改正がありました。一般企業も含めてあらゆる職場で介護離職者が増える中、法改正により、従業員に対して介護休業制度の説明や研修会等を行うことが企業の義務となりました。その結果、今後は介護職や介護現場の役割がますます高まるでしょう。地域の企業から福祉や介護について教えてほしいと依頼される可能性もあります。そこで、福祉職員の皆さんには「輝く福祉人」としてプライドを持ち、自分のできることを少しずつでも増やしてキャリアを描いてほしいです。

※2 介護の仕事を目指す学生や介護の職場で働く介護職員が介護技術を競い、その向上を図るとともに介護のすばらしさを発信し、多くの県民に「介護の仕事」への理解を深めてもらうことを目的とするコンテスト

※3 福祉現場の利用者の笑顔の瞬間を撮影し、仕事の楽しさを伝えるフォトコンテスト



高齢者介護の現場で福祉の仕事の楽しさを実感していたという百瀬さん。「同じような思いを抱いて現場で活躍してくれる人がどんどん増えてほしいですし、幅広い可能性が開ける今は、さまざまな道を模索してほしい」と語る。



社労士の仕事も福祉と同様、幅広く「興味や得意分野を生かしてキャリアを自ら選択する点は福祉と近い」と杉山さん。決まったゴールがあるわけではないため、専門職団体として多様な選択肢を用意しておく環境が大切と話す。

能登支援 ライオンズのネットワークを 活かして、息の長い支援を

～長野県ライオンズクラブ～

ライオンズクラブは、国際的なネットワークを持つ
企業人等のボランティア団体で、県内では46クラブ
・10レオクラブ(青少年男女)が活動しています。

能登半島地震の支援活動では、県内の各クラブか
ら、計27回、のべ約200名が災害ボランティア活動
に参加しています。

令和7年5月、輪島市での活動に参加した長野千曲
ライオンズクラブの倉野立人代表は、「被災地がいま



令和7年3月、輪島市袖ヶ浜海岸で

だに被災地のまま
でいる現実。隆起
して地形が変わっ
てしまった海岸沿
いの集落の姿も衝
撃的でした。でも、
そこに“戻りたい”

という住民の“地
元愛”も感じ、全
力で応えていか
なければと思
いました。」と報告
しています。

能登地域の災

害ボランティアセンターの活動は縮小傾向にありま
すが、長野県ライオンズクラブの橋爪重幸奉仕活動
委員長は「ライオンズのネットワークを活かして、隣
接県と共同で被災地にコーディネーターを配置して
おり、ボランティアセンターだけでなく、様々な支援
団体や地元団体からも支援ニーズを把握していま
す。まだまだ息の長い支援を続けていきたいと考え
ています。」と話しています。



令和7年4月、輪島市大沢町で



2025 信州ねんりんピック 参加者・出品作品募集!



信州ねんりんピックは、文化・芸術活動やスポーツ競技等を通じて、生きがいと健康づくりを増進し、社会参加に対する
理解と幅広い交流を深める、県内高齢者の文化・芸術とスポーツの大会の祭典です。9～11月に開催する、下記の大会・
作品展の参加者・出品作品を募集します。

スポーツ交流大会

開催日 9月27日(土)
会 場 大町市内各運動競技施設及び
池田町アルプス広場マレット
ゴルフ場
種 目 グラウンド・ゴルフ、ゲートボー
ル、ソフトテニス、ソフトバレー
ボール、ペタンク、ウォークラ
リー、弓道、テニス、マレットゴ
ルフ
対 象 県内在住の60歳以上の方
参加費 1人500円(保険料含む)
募集期間 7月25日(金)まで

文化・芸術交流大会 囲碁・将棋大会

開催日 9月27日(土)
10:00～16:30
会 場 サン・アルプス大町
(大町市大町1601-2)
対 象 県内在住の60歳以上の人
定 員 各30人(先着順)
申 込 9月15日(祝・月)まで
(当日参加も可能)
※詳しくは、センターのホームページを
ご覧ください。

文化・芸術交流大会 長野県シニア作品展

日 時 11月7日(金)～11月8日(土)
9:30～17:00
会 場 木曽町文化交流センター
(木曽町福島5129)
対 象 県内在住の60歳以上の人
部 門 日本画、洋画、彫刻、手工芸、
書、写真
出品料 無料(作品返却時の送料は
出品者が負担)
募集期間 7月1日(火)～
8月20日(水)



お問い合わせ

2025信州ねんりんピック実行委員会事務局(公益財団法人 長野県長寿社会開発センター内)
TEL026-226-3741 ホームページ <https://nicesenior.or.jp>



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円 外来の手術 32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

<重 要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-10057より抜粋)

令和7年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します!

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
お見舞い等	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5～7万円 通院時1～3.5万円

▶年額保険料(掛金)		基本補償(A型)
基本補償(A型)	定 員	基本補償(A型)
	1～50名	35,000～61,460円
	51～100名	68,270～97,000円
付見舞費用(B型)	100名以降1名～10名増ごと	1,500円
	基本補償(A型) 保険料	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円

プラン2 施設利用者の補償
プラン3 職員等の補償
プラン4 法人役員等の補償



● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-11108より抜粋)

第1回 社会福祉と動物愛護管理の連携のための研修会

ひと・どうぶつ・ちいきの生きやすさを考える



「終生飼養」
って知って
いますか？

どうして、
避妊去勢手術を
しないのかしら？

みなさん動物
の事は、どこ
に相談に行く
のかしら？



独居高齢者が
入院した時、
ペットはどこ
に預けたらいい
ですかね？

ネコがあんなに
増えると思わな
かった！！

耳がカット
されている
ネコを見たよ！



初めての方、つながりたい方、知りたい方のための
第1回ワークショップが始まります。各会場でお待ちしてます。

今年度は3エリアで
開催します！



日 程

7月 2日(水) 〈南部エリア〉駒ヶ根市文化会館小ホール
7月 7日(月) 〈北部エリア〉長野県長野保健福祉事務所3階
7月14日(月) 〈中部エリア〉松本市なんなんひろば大会議室

各会場
13:30~
15:30

お申込みは
こちら！



エントリー受付中

問合せ先: 福祉人材センター

素敵な福祉の
しごとのエピソードを
動画や写真で
伝えよう！

福祉のしごと PRコンテスト

動画部門

介護職員が中心となっ
て、利用者の夢や想い
を実現し自立につなぐ
エピソードを動画で
表現しよう！

写真部門

あなたが感じた
「福祉の仕事の
魅力」が伝わる写
真を投稿しよう！



事前
エントリー
7月18日まで



『パフェ』

ふるいち つきこ
作者: 古市 津喜子
(65才・上田市在住)



白い画用紙になんだか頼りなげな線と色遣いで描かれたパフェの絵。白い画用紙に白の絵具で塗られて
いるので、パッと見たときはよく分らなかったのだが、観ているうちにとても甘くてとろとろの柔らかいフ
リームがカップに盛られ、おいしいそうな真っ赤なイチゴ(たぶん)が盛られていることがわかる。観ているうち
に次第にぐくりと唾を呑み込みそうになる。これはうまそうだ、と。

古市さんはおしゃべりすると、とても柔らかく頼りなげな話し方をする。優しさ満開の人である。彼女の人
となり素直に絵に反映されている。『美味しいパフェはいかが?』

障害のある人の表現の多くは、決して表現技法が優れてるわけではなく、上手な表現とは言えないのだ
が、そんなことはどうでもいいのだと教えてくれる。

(ながのアートミーティング 関 孝之記)

ZAWAMEKU ART
ざわめくアート

Webサイトもご覧ください！

ご感想・お問合せ・掲載希望等は
下記へお寄せください

長野県社会福祉協議会 総務企画部 企画グループ
TEL 026-228-4244/FAX 026-228-0130
E-mail info@nsyakyo.or.jp

